



2025年8月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年4月14日

上場会社名 ペイクラウドホールディングス株式会社 上場取引所 東
コード番号 4015 URL <https://www.paycloud.inc/>
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 尾上 徹
問合せ先責任者（役職名） 執行役員 副社長（氏名） 井上 浩毅（TEL） 03-5414-3666
半期報告書提出予定日 2025年4月14日 配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2025年8月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年9月1日～2025年2月28日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		調整後EBITDA		営業利益		経常利益		親会社株主に 帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年8月期中間期	4,838	143.1	679	199.9	404	370.3	397	413.5	213	—
2024年8月期中間期	1,990	△11.7	226	2.3	86	236.9	77	352.3	△14	—

（注）包括利益 2025年8月期中間期 208百万円（—％） 2024年8月期中間期 △15百万円（—％）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年8月期中間期	13.49	13.25
2024年8月期中間期	△1.20	—

（注）2024年8月期中間期の潜在株式調整後1株当たり中間純利益は、潜在株式は存在するものの、1株当たり中間純損失のため、記載しておりません。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年8月期中間期	8,328	4,522	53.0
2024年8月期	8,262	4,215	50.2

（参考）自己資本 2025年8月期中間期 4,417百万円 2024年8月期 4,147百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年8月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2025年8月期	—	0.00			
2025年8月期（予想）			—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年8月期の連結業績予想（2024年9月1日～2025年8月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		調整後EBITDA		営業利益		経常利益		親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	9,000	31.3	1,000	247.4	500	48.0	—	—	—	—

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社グループは、「売上高」、「調整後EBITDA」及び「営業利益」を経営戦略上の重要な指標であると捉えていることから、「経常利益」及び「親会社株主に帰属する当期純利益」については、2025年8月期の連結業績予想は非開示しております。そのため、「1株当たり当期純利益」についても非開示しております。

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 (社名) — 、除外 一社 (社名) —

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年8月期中間期	15,892,608株	2024年8月期	15,717,908株
② 期末自己株式数	2025年8月期中間期	25,751株	2024年8月期	25,731株
③ 期中平均株式数 (中間期)	2025年8月期中間期	15,822,402株	2024年8月期中間期	11,905,615株

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 中間連結貸借対照表	5
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	7
中間連結損益計算書	7
中間連結会計期間	7
中間連結包括利益計算書	8
中間連結会計期間	8
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	11
(収益認識関係)	12
(重要な後発事象)	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間のわが国経済は、米国の政策について不確実性が大きいものの、インバウンド需要の増加、内需を中心に底堅い成長が続き、経済活動の緩やかな持ち直しの動きが見られました。一方で、ウクライナ情勢の長期化、中東地域での紛争、中国経済の停滞、不安定な為替相場に加え、引き続き価格転嫁による物価の上昇が見込まれる等、先行きについては依然として不透明な状況が続いております。

当社グループにおきましては、第1四半期に引き続き、各事業会社が共通顧客基盤に対するアプローチを積極的に行うことで、顧客獲得を進め、想定を上回る業績にて推移しております。

以上の結果、当中間連結会計期間における売上高4,838,248千円（前年同期比143.1%増）、営業利益404,798千円（前年同期比370.3%増）、経常利益397,270千円（前年同期比413.5%増）、親会社株主に帰属する中間純利益213,513千円（前年同期は親会社株主に帰属する中間純損失14,232千円）となりました。また、当社グループが経営戦略上の重要指標であると捉えている調整後EBITDA(*)は679,623千円となりました。

(*) 調整後EBITDAは、営業利益と減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む）及び株式報酬費用の合計額となっております。

セグメントの概況は以下のとおりであります。

a. キャッシュレスサービス事業

「キャッシュレスサービス事業」については、連結子会社である株式会社バリューデザインにおいて、新サービスのクロスセルや価格改定、既存顧客における年末の独自Pay決済額の増加等で、業績は堅調に推移いたしました。また、キャッシュレスサービス事業の当中間連結会計期間における累計顧客数は1,110社となり、累計エンドユーザー数は217,476千人となりました。また、当中間連結会計期間における独自Payの決済取扱高は705,996,257千円と堅調に増加いたしました。

その結果、キャッシュレスサービス事業の当中間連結会計期間における売上高1,884,860千円（前年同期比15.4%増、セグメント間の内部売上高221千円を含む）、セグメント利益415,339千円（前年同期比28.6%増）となりました。

b. デジタルサイネージ関連事業

「デジタルサイネージ関連事業」については、引き続きデジタルサイネージ導入需要が旺盛で、連結子会社である株式会社クラウドポイントにおいて、第1四半期同様に多店舗展開する既存顧客の導入進捗、商業施設へのLED表示機へのデジタルサイネージ導入の効果で、業績は堅調に推移いたしました。また、当中間連結会計期間におけるデジタルサイネージ累計設置面数は63,750面、累計設置箇所は28,850箇所、順調に増加いたしました。

その結果、デジタルサイネージ関連事業の当中間連結会計期間における売上高2,568,699千円、セグメント利益379,304千円となりました。

c. ソリューション事業

「ソリューション事業」については、連結子会社であるアララ株式会社の主要なサービスであるメッセージングサービスにおいて、効率の良いマーケティング、原価上昇を伴わない売上増が堅調に推移いたしました。当中間連結会計期間における解約率は0.4%、取引社数は365社となりました。

その結果、ソリューション事業の当中間連結会計期間における売上高387,017千円（前年同期比7.0%増、セグメント間の内部売上高4,217千円を含む）、セグメント利益159,471千円（前年同期比29.9%増）となりました。

d. その他の事業

「その他の事業」については、2026年8月期から新たな事業の柱として成長、業績計上できるよう当期は成長投資を進めております。国内外における決済手段の変化に対応し、タッチ決済分野での新規事業を検討しております。

(2) 財政状態に関する説明

文中の将来に関する事項は、当中間連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当中間連結会計期間末における資産合計は8,328,996千円となり、前連結会計年度末に比べ66,193千円増加いたしました。

このうち、流動資産は5,028,051千円(前連結会計年度末から193,988千円の増加)となりました。これは主として、現金及び預金が25,247千円、受取手形、売掛金及び契約資産が105,326千円、棚卸資産が81,568千円それぞれ増加した一方、その他の流動資産が18,062千円減少したことによるものであります。

固定資産は3,300,945千円(前連結会計年度末から127,794千円の減少)となりました。これは主として、ソフトウェアが126,476千円増加した一方、のれんが129,283千円、ソフトウェア仮勘定が58,971千円、顧客関連資産が30,150千円、繰延税金資産が31,872千円それぞれ減少したことによるものであります。

(負債)

当中間連結会計期間末における負債合計は3,806,278千円となり、前連結会計年度末に比べ241,063千円減少いたしました。

このうち、流動負債は2,802,675千円(前連結会計年度末から751千円の減少)となりました。これは主として、短期借入金が233,360千円、買掛金が204,479千円それぞれ増加した一方、預り金が282,594千円、未払金が87,400千円、前受金が42,695千円それぞれ減少したことによるものであります。

固定負債は1,003,602千円(前連結会計年度末から240,312千円の減少)となりました。これは主として、長期借入金が181,345千円、繰延税金負債が58,762千円それぞれ減少したことによるものであります。

(純資産)

当中間連結会計期間末における純資産合計は4,522,718千円となり、前連結会計年度末から307,257千円増加いたしました。これは主として、新株予約権の行使により資本金及び資本剰余金がそれぞれ30,231千円増加し、親会社株主に帰属する中間純利益213,513千円を計上したことによるものであります。また、繰越利益剰余金の欠損填補を目的に資本剰余金から利益剰余金への振替を行っており、資本剰余金が1,818,700千円減少した一方、利益剰余金が1,818,700千円増加しております。

② キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物は25,247千円増加し、3,253,516千円となりました。

なお、当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは83,788千円の収入となりました。これは主に、税金等調整前中間純利益405,511千円、減価償却費94,860千円、のれん償却額129,283千円、仕入債務の増加額202,839千円、預り金の減少額282,602千円、法人税等の支払額192,740千円、売上債権の増加額105,168千円、未払金の減少額89,654千円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは128,437千円の使用となりました。これは主に、無形固定資産の取得による支出115,945千円、敷金及び保証金の差入による支出18,110千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは70,250千円の収入となりました。これは主に、短期借入金の増加額233,360千円、長期借入金(一年内返済予定を含む)の返済による支出200,533千円、新株予約権の行使による株式の発行による収入56,123千円によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年8月期の連結業績予想につきましては、2024年10月14日に公表しました「2024年8月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」の「2025年8月期の連結業績予想（2024年9月1日～2025年8月31日）」に記載のとおりで、当該業績予想に修正はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年8月31日)	当中間連結会計期間 (2025年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,228,269	3,253,516
受取手形、売掛金及び契約資産	1,090,445	1,195,772
棚卸資産	375,379	456,948
その他	140,397	122,335
貸倒引当金	△430	△520
流動資産合計	4,834,062	5,028,051
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	11,659	11,159
工具、器具及び備品（純額）	43,056	37,043
リース資産（純額）	4,758	2,442
建設仮勘定	2,736	4,604
有形固定資産合計	62,210	55,248
無形固定資産		
のれん	2,259,295	2,130,011
顧客関連資産	472,350	442,200
ソフトウェア	238,335	364,811
ソフトウェア仮勘定	188,712	129,740
その他	726	700
無形固定資産合計	3,159,419	3,067,464
投資その他の資産		
投資有価証券	32,682	28,458
敷金及び保証金	113,951	131,512
保険積立金	11,781	—
繰延税金資産	40,309	8,437
その他	9,004	10,609
貸倒引当金	△620	△786
投資その他の資産合計	207,109	178,231
固定資産合計	3,428,739	3,300,945
資産合計	8,262,802	8,328,996

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年8月31日)	当中間連結会計期間 (2025年2月28日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	378,438	582,917
短期借入金	316,640	550,000
1年内償還予定の社債	36,000	20,000
1年内返済予定の長期借入金	387,731	368,543
リース債務	4,699	2,533
未払金	293,410	206,010
未払法人税等	203,005	227,968
前受金	357,124	314,429
賞与引当金	35,905	58,048
預り金	648,300	365,705
その他	142,169	106,518
流動負債合計	2,803,426	2,802,675
固定負債		
長期借入金	1,096,135	914,790
リース債務	522	—
退職給付に係る負債	2,623	2,941
繰延税金負債	144,633	85,870
固定負債合計	1,243,915	1,003,602
負債合計	4,047,342	3,806,278
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,021,779	1,052,011
資本剰余金	4,805,133	3,016,664
利益剰余金	△1,659,302	372,911
自己株式	△13,195	△13,205
株主資本合計	4,154,415	4,428,381
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△3,212	△7,479
為替換算調整勘定	△3,207	△3,748
その他の包括利益累計額合計	△6,419	△11,228
新株予約権	67,464	105,565
純資産合計	4,215,460	4,522,718
負債純資産合計	8,262,802	8,328,996

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年9月1日 至 2024年2月29日)	当中間連結会計期間 (自 2024年9月1日 至 2025年2月28日)
売上高	1,990,592	4,838,248
売上原価	858,109	2,864,802
売上総利益	1,132,483	1,973,446
販売費及び一般管理費	1,046,406	1,568,648
営業利益	86,077	404,798
営業外収益		
受取利息	472	3,030
受取配当金	—	150
為替差益	1,301	638
受取保険金	—	1,930
その他	463	1,281
営業外収益合計	2,237	7,030
営業外費用		
支払利息	10,240	13,953
その他	700	604
営業外費用合計	10,941	14,558
経常利益	77,372	397,270
特別利益		
新株予約権戻入益	4	8,241
特別利益合計	4	8,241
税金等調整前中間純利益	77,376	405,511
法人税、住民税及び事業税	80,383	218,933
法人税等調整額	11,224	△26,934
法人税等合計	91,608	191,998
中間純利益又は中間純損失（△）	△14,232	213,513
非支配株主に帰属する中間純利益	—	—
親会社株主に帰属する中間純利益又は 親会社株主に帰属する中間純損失（△）	△14,232	213,513

中間連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年9月1日 至 2024年2月29日)	当中間連結会計期間 (自 2024年9月1日 至 2025年2月28日)
中間純利益又は中間純損失（△）	△14,232	213,513
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	—	△4,267
為替換算調整勘定	△1,013	△540
その他の包括利益合計	△1,013	△4,808
中間包括利益	△15,245	208,704
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	△15,245	208,704
非支配株主に係る中間包括利益	—	—

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年9月1日 至 2024年2月29日)	当中間連結会計期間 (自 2024年9月1日 至 2025年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	77,376	405,511
減価償却費	79,577	94,860
のれん償却額	59,127	129,283
為替差損益(△は益)	△1,402	△864
株式報酬費用	1,800	50,681
支払手数料	515	515
新株予約権戻入益	△4	△8,241
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△781	256
受取利息及び受取配当金	△472	△3,180
支払利息	10,240	13,953
売上債権の増減額(△は増加)	287,718	△105,168
棚卸資産の増減額(△は増加)	57,027	△81,568
仕入債務の増減額(△は減少)	△227,881	202,839
未払金の増減額(△は減少)	22,061	△89,654
未払費用の増減額(△は減少)	△58,506	△22,323
未払消費税等の増減額(△は減少)	△21,090	△5,722
前受金の増減額(△は減少)	△31,426	△42,752
預り金の増減額(△は減少)	71,633	△282,602
賞与引当金の増減額(△は減少)	—	22,142
その他	△1,981	9,239
小計	323,534	287,204
利息及び配当金の受取額	472	3,180
利息の支払額	△10,186	△13,856
法人税等の支払額	△16,303	△192,740
営業活動によるキャッシュ・フロー	297,516	83,788
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,299	△6,201
無形固定資産の取得による支出	△85,323	△115,945
敷金及び保証金の差入による支出	—	△18,110
その他	△3,041	11,820
投資活動によるキャッシュ・フロー	△89,664	△128,437
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	341,660	233,360
長期借入金の返済による支出	△140,002	△200,533
社債の償還による支出	△16,000	△16,000
リース債務の返済による支出	△2,336	△2,688
自己株式の取得による支出	△85	△10
新株予約権の行使による株式の発行による収入	34,434	56,123
財務活動によるキャッシュ・フロー	217,669	70,250
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,535	△354
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	428,057	25,247
現金及び現金同等物の期首残高	1,490,946	3,228,269
現金及び現金同等物の中間期末残高	1,919,003	3,253,516

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前中間連結会計期間(自 2023年9月1日 至 2024年2月29日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当中間連結会計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当中間連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

当中間連結会計期間(自 2024年9月1日 至 2025年2月28日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当中間連結会計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当中間連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

当中間連結会計期間において、新株予約権の行使による新株の発行に伴い、資本金30,231千円、資本剰余金30,231千円がそれぞれ増加しております。

また、2024年11月26日開催の定時株主総会の決議に基づき、2024年12月31日付で資本準備金の減少の効力が発生しております。それに伴い繰越利益剰余金の欠損填補として資本剰余金から利益剰余金への振替を行ったことにより、資本剰余金が1,818,700千円減少し、利益剰余金が1,818,700千円増加しております。

この結果、当中間連結会計期間末において資本剰余金が3,016,664千円、利益剰余金が372,911千円となっております

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

前中間連結会計期間（自 2023年9月1日 至 2024年2月29日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント					調整額 (注) 1	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	キャッシュ レスサービス 事業	デジタル サイネージ 関連事業	ソリュー ション事業	その他 の事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	1,633,168	—	357,424	—	1,990,592	—	1,990,592
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	4,202	—	4,202	△4,202	—
計	1,633,168	—	361,626	—	1,994,795	△4,202	1,990,592
セグメント利益又は損 失（△）	322,923	—	122,769	△31,724	413,967	△327,890	86,077

（注）１．セグメント利益の調整額△327,890千円は、各報告セグメントに含まれない全社費用が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

２．セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当中間連結会計期間（自 2024年9月1日 至 2025年2月28日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント					調整額 (注) 1	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	キャッシュ レスサービス 事業	デジタル サイネージ 関連事業	ソリュー ション事業	その他 の事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	1,884,639	2,568,699	382,799	2,110	4,838,248	—	4,838,248
セグメント間の内部 売上高又は振替高	221	—	4,217	—	4,438	△4,438	—
計	1,884,860	2,568,699	387,017	2,110	4,842,687	△4,438	4,838,248
セグメント利益又は損 失（△）	415,339	379,304	159,471	△39,481	914,633	△509,835	404,798

（注）１．セグメント利益の調整額△509,835千円は、各報告セグメントに含まれない全社費用が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

２．セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントの変更等に関する事項

前第3四半期連結会計期間より、2024年3月1日に行われた株式会社クラウドポイントとの経営統合に伴い、新たに「デジタルサイネージ関連事業」を展開しております。また、同日付で持株会社体制へ移行しており、当社グループの業績管理区分の見直しを行っております。これにより、当社グループの業容拡大に併せて新規事業等を「その他の事業」として識別しております。

この結果、従来、全社費用として「調整額」に含めて表示しておりました新規事業等に関する「外部顧客への売上高」、「セグメント間の内部売上高又は振替高」及び「セグメント利益又は損失（△）」の数値については、「その他の事業」として組み替えて記載しております。

なお、前中間連結会計期間のセグメント情報については、変更後の区分により作成したものを記載しております。

（収益認識関係）

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前中間連結会計期間（自 2023年9月1日 至 2024年2月29日）

（単位：千円）

	報告セグメント				合計
	キャッシュレスサービス事業	デジタルサイネージ関連事業	ソリューション事業	その他の事業	
スポット売上	428,205	—	33,001	—	461,207
リカーリング売上	1,119,836	—	324,423	—	1,444,259
その他の売上	85,126	—	—	—	85,126
顧客との契約から生じる収益	1,633,168	—	357,424	—	1,990,592
外部顧客への売上高	1,633,168	—	357,424	—	1,990,592

当中間連結会計期間（自 2024年9月1日 至 2025年2月28日）

（単位：千円）

	報告セグメント				合計
	キャッシュレスサービス事業	デジタルサイネージ関連事業	ソリューション事業	その他の事業	
スポット売上	437,341	2,297,274	29,362	2,000	2,765,978
リカーリング売上	1,378,285	221,790	353,436	110	1,953,622
その他の売上	69,012	49,634	—	—	118,647
顧客との契約から生じる収益	1,884,639	2,568,699	382,799	2,110	4,838,248
外部顧客への売上高	1,884,639	2,568,699	382,799	2,110	4,838,248

（重要な後発事象）

該当事項はありません。